

法人会報 しょうばら

No.69

令和8(2026)年秋季号



「光を纏う」

この写真は、格致高校に咲いていた桜を撮影したものです。春のあたたかな日差しを受けて、花びらの一枚一枚が透けているように見えるところに惹かれ、「この瞬間を写真に残したい」と思い、撮影しました。この写真では、光の取り入れ方に工夫を凝らしました。光の強さや入り方をこまめに確認しながら、撮る時間や場所を変えてシャッターを切りました。また、光が丸くぼんやりと写り込むようにして、桜の柔らかな雰囲気がより引き立つようになりました。高校生活の中で、桜は特別に意識することなく、当たり前のように目にしていた風景の一つでした。校内を歩くときに何気なく眺めていた桜も、写真を撮ることで、改めてその美しさに気づくことができました。何気ない日常の中にあった春の風景を、この一枚に残すことができたと思います。この写真を通して、桜の幻想的な佇まいや春の穏やかな空気を少しでも感じてもらえたらうれしいです。

写真提供：広島県立庄原格致高等学校 写真部2年 佐々木 瑞希 さん

庄原税務署 管内



公益社団法人

庄原法人会

〒727-0011

庄原市東本町一丁目2-22
(庄原商工会議所会館内)

TEL/FAX(0824)72-1889
<http://www.10.ocn.ne.jp/~shk/>

主 な 内 容

第14回（令和7年度）通常総会開催	3
受賞者紹介（全法連表彰ほか）	6
庄原法人会会長 ごあいさつ	7
庄原税務署署長 ごあいさつ	8
青年・女性部会コーナー	
青年部会活動状況	10
女性部会活動状況	12
講演会	13
庄原税務署からのお知らせ	18
広島県北部県税事務所からのお知らせ	20
庄原市役所税務課からのお知らせ	21
アフラックからのお知らせ	22
法人会の理念・キャッチフレーズ	23
大同生命・A I G損保からのお知らせ	24

よき経営者をめざすものの団体



それが法人会です

9月から12月は会員増強月間です

法人会に入会するとこんなメリットがあります

- ・正しい税知識や経営のノウハウを身につける為、色々な機会（研修会など）を設けています。
- ・最新の税制や経営情報をホームページ、出版物などで提供しています。
- ・税制のあり方や行政改革について、積極的な提言を行っています。
- ・地域社会への多様な貢献活動を会員企業と一体になって展開しています。
- ・企業防衛から経営者個人の備えまで充実した福利厚生制度を活用いただいています。
- ・若手経営者等を対象とした青年部、女性経営者などによる女性部も活発な活動を行っています。

未加入法人紹介のお願い

新規会員加入増募集運動を実施しております。会員の皆様のお近くに未加入の事業所がありましたら、役員または事務局までご紹介下さい。

（公社）庄原法人会 組織委員会事務局
TEL/FAX 0824-72-1889

表彰基準により、表彰状及び副賞を贈呈します。

第14回(令和7年度)通常総会開催

令和7年度決算報告などを承認

令和8年6月5日に、第14回通常総会が(株)庄原グランドホテルにおいて開催されました。

山根会長の挨拶のあと、議事の令和7年度決算報告が承認され、理事会承認事項である令和7年度事業報告、令和8年度事業計画および収支予算

が報告されました。引き続き表彰式では、山根会長から公益財団法人全国法人会総連合会長賞・公益社団法人庄原法人会会員増強推進功労者表彰が授与されました。

また、退任役員感謝状を授与され、閉会しました。



挨拶される柳澤庄原税務署長



挨拶される藤島広島県北部県税事務所長



挨拶される八谷庄原市長



挨拶する山根会長



総会の様子

令和7年度正味財産増減計算書（総括表）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,500	100	5,400	
特定資産運用益	962	11	951	
受取会費	2,011,000	2,041,000	−30,000	
事業収益	150,000	100,000	50,000	
受取補助金等	4,923,100	5,145,000	−221,900	
受取負担金	441,500	334,000	107,500	
雑収益	651,647	131,997	519,650	
経常収益計	8,183,709	7,752,160	431,549	
(2) 経常費用				
事業費	6,909,913	7,035,078	−125,165	
管理費	1,176,621	919,967	256,054	
経常費用計	8,086,534	7,955,045	131,489	
当期経常増減額	97,175	202,885	−105,710	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	97,175	−202,885	−105,710	
当期一般正味財産増減額	97,175	−202,885	−105,710	
一般正味財産期首残高	8,080,203	8,283,088	−202,885	
一般正味財産期末残高	8,177,378	8,080,203	97,175	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	4,485,400	4,433,000	52,400	
一般正味財産への振替額	−4,433,000	−4,433,000	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	8,177,378	8,080,203	57,175	

令和8年度収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	100	0
特定資産運用益	11	11	0
受取会費	2,041,000	2,052,000	−11,000
事業収益	150,000	100,000	50,000
受取補助金等	4,964,500	4,901,100	63,400
受取負担金	108,000	108,000	0
雑収益	20	20	0
経常収益計	7,263,631	7,161,231	102,400
(2) 経常費用			
事業費	6,109,053	6,058,285	50,768
管理費	1,154,578	1,102,946	51,632
経常費用計	7,263,631	7,161,231	102,400
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	8,283,088	8,283,088	0
一般正味財産期末残高	8,283,088	8,283,088	0
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	4,496,300	4,485,400	10,900
一般正味財産への振替額	−4,496,300	−4,485,400	−10,900
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	8,283,088	8,283,088	0

令和8年度事業計画書

自 令和8年4月1日

至 令和9年3月31日

I 基本方針

公益法人に移行したことを契機に、事業の一層の活性化を図るとともに効率的な組織運営に努め、法人会活動の更なる充実に努める。

事業の実施にあたっては、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、組織・財政基盤の強化を図るために会員増強に力を入れるとともに、地域の活性化にも配慮しつつ、各諸施策に取り組む。

II 主な事業計画

公益関係

1. 税知識普及事業

税法、税務を中心とした研修会の開催強化に努め、広報紙やホームページに「e-Tax」や税法の改正等の税情報を掲載するとともに、管内の小学6年生を対象とした「租税教室」を開催することで、税知識の一層の普及・啓発を図る。

また、税を考える週間行事への参加、地域のイベント等で税の啓発用品を配布するなど、税の啓発に資する広報活動を積極的に展開する。

2. 納税意識高揚事業

次代を担う児童に、税を正しく理解してもらうことを目的に、管内の小学6年生を対象に、「税に関する絵はがきコンクール」を開催し、表彰・展示を行う。

また、管内の小・中学校を対象に、「税に関する作文・習字」を募集し、表彰する。

3. 税制提言事業

地域経済の担い手である中小企業の活性化に資する税制をはじめ、税のオピニオンリーダーとしてわが国の将来を展望した建設的な提言に努める。

4. 地域企業発展事業

地域企業と社会の健全な発展に貢献することを目的に、税制・政治・経済・経営・文化等に関する講演会や各種セミナー、研修会を開催する。

5. 地域社会貢献事業

地域社会の改善・支援に資することを目的として、障害者等を支援する団体に対して団体が必要としている物品を寄贈する

6. 財政健全化のための健康経営プロジェクト事業

健康経営を柱にした企業の活力向上がもたらす税収の増加、適正な医療利用による適正化により、我が国の財政に貢献しようとする事業である。

共益関係

1. 会員交流事業

(1) 会員の交流の輪を広げるとともに、会員間の情報交換や交流会等の親睦事業を行うなどして異業種交流を図る。また、会員に限定した研修会・セミナー等の開催、優良図書の斡旋等を行う。

(2) 支部による地域に密着した活動を充実させるとともに、青年・女性部会活動の充実強化を図る。

2. 福利厚生事業

会員企業の保険に対する意識の変化をはじめとして、法人会の福利厚生制度を取り巻く環境は、一段と厳しさを増している。このような状況のもと、取扱三社との連携を一層強化しつつ、福利厚生制度の円滑な運営と財政基盤の安定化のため、経営者大型総合保障制度、ビジネスガード、がん・医療保険制度の推進を中心とした活動を展開する。

3. 会員増強事業

組織基盤の充実強化策として、9月から12月を「会員増強月間」とし、積極的な会員増強を図る。

(1) 関係官庁、税理士会、金融機関、提携保険各社及び友誼団体との連携による推進。

(2) 支部毎の役員による率先した参画や指導のもと、新規加入の推進を行うとともに、退会防止策を講じる等、より効果的な対応策を展開する。

受賞おめでとうございます

☆公益社団法人庄原法人会 退任役員感謝状（授与）

顧問 青木 照和 氏
[税理士法人アイTAX]



☆公益財団法人全国法人会 総連合会長功労者表彰 （表彰状）

常任理事 根波 裕治 氏
[(株)緑の村]

☆公益社団法人庄原法人会 会員増強推進功労者表彰 （表彰状）

女性部会・
オブザーバー 小玉 由美子 氏
[大同生命保険(株)]



☆表彰された方々



青木様

山根会長

根波様

大同生命保険(株)
小玉様

ご挨拶

公益社団法人
庄原法人会

会長 山根 英徳



令和8年も、全国各地で自然災害が発生しております。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心より祈念いたします。また、私たちも法人会として、できる限りの協力をしてまいりたいと考えております。

こうした災害からの復旧・復興にも、私たちが納める税金が重要な役割を果たしています。私たちが正しく納めた税金が、日々の暮らしを支えるだけでなく、災害によって被災された方々の生活再建にも役立つことを考えますと、改めて納税の大切さを実感いたします。

一方、当地域の企業を取り巻く経営環境は、依然として厳しい状況が続いております。中東情勢などを背景とした石油関連製品等の価格高騰に加え、最低賃金の上昇などによる人件費の増加も重なり、企業の経費負担は大きくなっています。適正な利益を確保し、納税につなげていくことが容易ではない状況ではありますが、この難局を会員の皆様とともに乗り越えていきたいと考えております。

さて、当地庄原に目を向けますと、5月公開の是枝裕和監督の映画「箱の中の羊」で撮影された、西城町の「熊野の大トチ」が話題となりました。

私自身も学生時代に訪れた記憶がありますが、今ではその姿を鮮明に思い出すことができません。近いうちに改めて足を運び、その魅力を自分の目で確かめてみたいと思っています。

ます。そして、家族や知人にも紹介し、映画をきっかけとした「聖地巡礼」を通じて、庄原の魅力の一つとして広く知っていただければと思います。こうした地域の魅力を発信する取り組みが、庄原を訪れる人々を増やし、交流人口の拡大、ひいては地域経済の活性化につながることを期待しております。

私たちが正しく納めた税金が、社会のために、そして最終的には私たち自身の暮らしのために有効に使われる。そのような社会を築いていくことが、納税することの意義や喜びにもつながるのではないのでしょうか。

安心して豊かに暮らせる地域社会を実現するためには、企業が適正な利益を確保し、その利益から納税を行い、納められた税が社会の中で有効に活用され、再び地域へと循環していく仕組みが不可欠です。

時代の変化とともに、税や納税を取り巻く環境も変わってまいります。庄原法人会といたしましても、会員の皆様の声を大切にし、地域の企業が健全に発展できる環境づくりのため、引き続き行政への提言活動にも取り組んでまいります。

会員の皆様ならびに本会のさらなる発展のため、今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

庄原税務署

署長 高野 亜矢



公益社団法人庄原法人会の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和8年7月の定期人事異動により、庄原税務署長を拝命し、東京国税局調査第三部から転任してまいりました高野でございます。前任の柳澤署長同様よろしくお願い申し上げます。

貴法人会の皆様方には、平素から税務行政に対しまして、格別のご理解と多大なるご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

貴法人会におかれましては、平成25年の公益社団化以前から長きにわたり、「よき経営者をめざす者の団体」として、税知識の普及と納税意識の高揚を図るための広報活動や啓発活動に取り組まれるなど、納税道義の高揚と企業及び地域社会の健全な発展に貢献されています。

とりわけ、次世代を担う子供たちに対する租税教育活動は大変重要であると考えているところですが、税知識の普及に大きく寄与する「租税教室」への講師派遣や「絵はがきコンクール」などにも積極的に取り組んでおられます。

これもひとえに山根会長をはじめ、歴代の役員の方々による長年のご尽力と、会員の皆様方のご協力の賜物であり、改めて深く敬意を表する次第でございます。

さて、近年、経済社会はグローバル化・デジタル化により大きく構造転換しています。税務行政におきましても、こうした外部環境の変化に合わせて、果敢に業務改革を推進するなど、国税組織自身も変化していくことが不可欠であり、こうした変化に的確に対応するための取組の一つとして「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション(DX)」を①納税者の利便性の向上、②課税・徴収事務の効率化・高度化等、③事業者のデジタル化推進の3つの柱に基づいて進めております。

例えば、「納税者の利便性の向上」の面では、納

付においての取組として、非対面・非書面・非現金のキャッシュレス納付の利用拡大に向け、関係者と連携しながら取り組んでいます。「課税・徴収事務の効率化・高度化等」では、AIを活用したデータ分析などの取組を進めており、納税者の皆様の権利・利益の保護を図りつつ、悪質な脱税・滞納事案等に対しては組織を挙げて厳正な調査や滞納処分を行うなど、適正かつ公平な課税・徴収の実現を目指してまいります。「事業者のデジタル化」は、税務を起点とした社会全体のDX推進の観点から進めているものです。

なお、国税庁におきましては、更なるオンライン手続の推進に向けて、令和8年10月1日以降、原則として全ての税務署で総合窓口における受付時間を午前9時から午後3時とする(受付時間外でも開庁時間内に来署された場合は、必要な対応を行った上で、次回以降は受付時間内に来署いただきたい旨を案内する)こととしたほか、年末調整時期や確定申告時期等を含め、税務署窓口付近に設置していた「用紙コーナー」の設置を取りやめました。これらの取組につきまして、ご理解とご協力を賜りますとともに、引き続き、オンライン手続をご利用いただきますようお願い申し上げます。

また、これまで貴法人会の皆様方には、様々な説明会の開催や会報誌等を通じた各種周知広報にご協力いただいているところであり、厚くお礼申し上げます。

当局におきましては、幅広い事業者に対する寄り添った対応を充実させてまいりますので、繰り返しをお願いばかりで恐縮ではございますが、引き続き、周知広報へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、貴法人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご繁栄を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

庄原税務署からのお知らせ

庄原税務署 人事異動

新 任	(職 名)	(氏 名)	(前任地)
署 長	高 野 亜 矢	東京局調査三部統括調査官	
総 務 課 長	船 越 重 宏	局徴収 実専官	
総 務 係 長	重 森 健 貴	松江署 法人調査官	
調 査 官(個)	山 口 智 之	浜田署 個人調査官(所)	
事 務 官(個)	細 柳 旺 介	鳥取署 個人事務官	
調 査 官(法)	稲 田 翔	岩国署 法人調査官	

転任	(職名)	(氏名)	(異動先)
署長	柳澤義則	東京局 向島署長	
総務課長	本庄正信	廿日市署 総務課長	
総務係長	松本祐一	局企画センタ管官(呉)	
徴収官(管)	大田裕紀	防府署 個人調査官(所)	
上席調査官(個)	諏訪典子	局企画センタ管官(呉)	
調査官(産)	白地成江	廿日市署 個人調査官(産)	
調査官(個)	村山航彦	東京局 情シスシステム 開発五主任	

年末調整説明会の開催について

庄原自治振興センター 多目的ホール 令和8年11月4日(水)	庄原市役所東城支所 3F会議室 令和8年11月18日(水)
1 部=10:00~11:30 2 部=14:00~15:30	14:00~15:30

説明会内容

「令和8年度税制改正による所得税の基礎控除の引き上げ等」について(源泉所得税関係)

講 師 庄原税務署 担当官

令和8年度前期の主な事業活動

青年部会コーナー

令和8年前期（1～8月）の主な事業活動状況

○公益・税知識普及事業「租税教室」



奥田講師



飯田講師



近藤講師



武田講師



西田講師



松森講師

租税教室の開催

令和8年5月13日	東 小学校	参加者32名	講師2名	近藤・奥田
令和8年6月3日	西城小学校	参加者8名	講師2名	三宅・伊藤
令和8年6月9日	東城小学校	参加者34名	講師2名	武田・久保
令和8年6月15日	庄原小学校	参加者43名	講師2名	西田・松森
令和8年6月23日	板橋小学校	参加者27名	講師2名	奥田・足利
令和8年6月26日	口和小学校	参加者10名	講師1名	小林
令和8年7月6日	比和小学校	参加者9名	講師2名	西田・飯田
令和8年7月13日	高野小学校	参加者11名	講師2名	舩元・奥田
令和8年7月14日	山内小学校	参加者7名	講師2名	近藤・田原
令和8年7月15日	小奴可小学校	参加者7名	講師2名	松森・藤谷

庄原市管内13校中10校担当（3校は庄原間税会が担当）

参加者合計 191名 講師累計 14名

○「庄原よいとこ祭」パレード参加 8.8.22



ステージでの藤谷
部会長(左2人目)

パレード参加され
た青年部会員のみなさん

女性部会コーナー

令和8年前期（1～8月）の主な事業活動状況

○会員交流事業「料理教室」



料理教室参加のみなさん



御礼を受ける大谷朱美先生と松森女性部会長（右）

講演会

健康経営講演会



講演される 巢守社長



講演会の様子

〔講師〕 巢守金属工業株式会社 代表取締役 巢守 佳之氏

- ①健康経営は2025年度から法人会全体の事業となった。青年部会3万社の取り組みが、法人会70万社の取り組みへと拡大した。
- ②健康経営は企業価値を高めるための人への投資である。社員が健康で活力を保てば、生産性が上がり、収益も伸びる。ひいては日本の財政を支える力にもなる。これは法人会の理念そのものと言える。
- ③同時に、この取り組みを通じて、法人会の活力と魅力を高める機会にする。
- ④健康経営は、できることからスタートする。うがい・手洗いの徹底やラジオ体操といった日常の習慣も、立派な健康経営の第一歩である。
- ⑤まずは「健康経営宣言書」の提出から着手してみてはいかがでしょうか？

法人会会員の皆様へ

法人会アンケート調査システム 新規登録にご協力ください！

法人会アンケート調査システムは、法人会会員の意見を集約するメールを活用したシステムです。

(令和8年3月末現在、登録数15,949名)

景況感や法人会活動についての意見等を調査し、

今後の法人会事業の参考としています。

また、調査結果は全法連WEBサイトで公開するとともに、マスコミにも提供しパブリシティの向上に役立てています。

登録がまだお済みでない方は、この機会にぜひご登録ください！



QRコードでの登録方法

1

QRコードにアクセス後
メールアドレスを送信

新規登録受付フォーム



2

返信メールから
情報を入力

登録メールアドレス宛にメールが届きますので、本文中のURLをクリックいただき、画面の指示に沿ってご自身の情報を入力ください。

3

登録完了！

登録完了メールが届けば登録完了です。2～3か月に1回の頻度でアンケートを実施していますので、受信後はご回答をお願いします。

パソコンでの登録方法

1

全国法人会総連合の
ホームページにアクセス

全国法人会

2

トップページの右側、
アンケート調査システム
のバナーをクリック

経営者の声を反映する

法人会アンケート
調査システム

3

「各種手続き」から
メニューを選択

新規登録

⚠ 注意事項

- 登録するメールアドレスは、会社の代表アドレス等、できる限り組織上のアドレスでのご登録をお願いします。
- 登録資格は「会員企業に所属する方、または個人会員」に限ります。
- 既に登録済みのアドレスは新規登録出来ません。登録は原則1会員につき1アカウントです。

アンケート調査システムに登録済の方へ

登録情報の確認・変更、および配信解除をご希望の方は、右のQRコードか、上記パソコンでの登録方法 **3** の画面からお手続きください。

登録情報の
変更・確認フォーム



お問い合わせ先



公益財団法人
全国法人会総連合 アンケート調査システム係

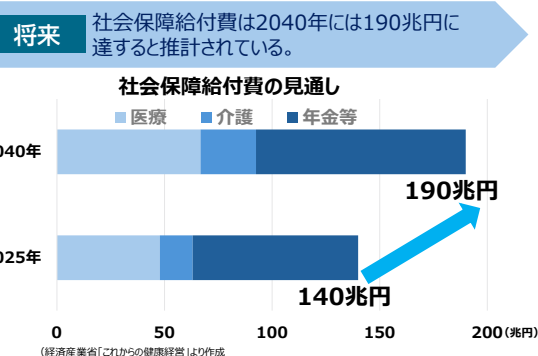
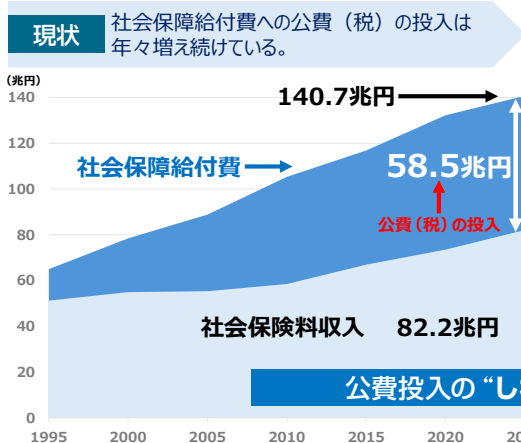
mail@zenkokuhojinkai.or.jp

法人会版 健康経営

健康経営で
100%企業は
強くなる

法人会は「健康経営®」に取り組んでいます。

法人会版健康経営は「子供たちの未来」のための取組です



法人会版「健康経営」について詳しくはこちらの二次元コードから



企業の皆様

法人会 自主点検チェックシートを 活用していますか？

自主点検チェックシートを活用した場合には、「法人事業概況説明書」に
(法人会 自主点検チェックシート) と記入することができます。

1. 平成30年4月1日以後終了事業年度分より「法人事業概況説明書」の様式が改訂され、〈表面〉に8. (5)「社内監査」欄が新たに設けられました。

「社内監査」欄には、
各種チェックシート
等を活用した社内監
査実施の有無を記入
します。

「法人会 自主点検チェックシート」を活用し、
社内点検を実施した場合には、下記のように
記入してください。

(5) 社内監査	実施の有無	☒ 有	☐ 無
(法人会 自主点検チェックシート)			

法人会 自主点検チェックシート（国税庁後援）は、企業自らが自主的に点検することにより、
税務コンプライアンスの向上や、自社の成長、ひいては税務リスクの軽減に役立つものです。

まだ自主点検チェックシートに取り組まれていない
経営者の皆様も、是非一度お試しください。

2. また、「法人事業概況説明書」〈裏面〉17.「加入組合等の状況」の欄には、法人会の会員である旨および法人会での役職名を記入することができます。

(記入例)

17 加入組合等の状況	〇〇法人会会員 (役職名) (法人会役職名をご記入ください)
法人会の会員であることを ご記入ください。	

※上記「1」「2」ともe-taxを利用した場合でも入力することができます。



自主点検チェックシートは、法人会ホームページ「自主点検チェックシート」
のコーナーからダウンロードできます。

また、同コーナーでは、使い方などをわかりやすく解説した「**経営者のミカタ
法人会自主点検チェックシート**」を配信していますので、是非ご活用ください。

お問い合わせ先



〇〇法人会

電話番号等
URL等